



2023年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年3月15日

上場会社名 アスкул株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2678 URL <https://www.askul.co.jp/kaisya/ir/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 吉岡 晃
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 CFO (氏名) 玉井 継尋 (TEL) 03-4330-5130
 四半期報告書提出予定日 2023年3月24日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年5月期第3四半期の連結業績(2022年5月21日～2023年2月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年5月期第3四半期	334,224	5.1	10,361	△2.6	10,269	△3.5	7,093	△0.5
2022年5月期第3四半期	317,994	1.6	10,637	3.4	10,646	4.0	7,131	15.9

(注) 包括利益 2023年5月期第3四半期 7,188百万円(△0.1%) 2022年5月期第3四半期 7,198百万円(17.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2023年5月期第3四半期	円 銭 72.79	円 銭 72.74
2022年5月期第3四半期	69.72	69.65

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を前第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2022年5月期第3四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

なお、2021年5月期第3四半期を同様の基準で試算した場合の2022年5月期第3四半期売上高の増減率は2.9%増となります。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2023年5月期第3四半期	百万円 204,307	百万円 63,034	% 30.0
2022年5月期	188,024	57,271	30.2

(参考) 自己資本 2023年5月期第3四半期 61,364百万円 2022年5月期 56,755百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2022年5月期	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 —	円 銭 16.00	円 銭 31.00
2023年5月期	—	16.00	—		
2023年5月期(予想)				16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年5月期の連結業績予想(2022年5月21日～2023年5月20日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	455,500	6.3	14,500	1.3	14,300	0.2	9,400	2.1	96.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2023年5月期3Q	97,518,800株	2022年5月期	97,518,800株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2023年5月期3Q	62,406株	2022年5月期	71,871株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2023年5月期3Q	97,452,284株	2022年5月期3Q	102,288,436株
------------	-------------	------------	--------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。